

土地建物の単位は

土地の面積または、建物の床面積の計量単位は、四月一日からメートル法でなければならぬ。...

地域ぐるみできれいな町を

春の清掃の時期です。清潔で快適な生活を営むためには、日常生活を通じて、家庭、地域の生活環境を清潔にする必要があります。...

東京、栃尾間の電話が直通に

郵便局では、皆さんのたいせやく、正しくお掛けするために、表札、郵便受箱のとりつけを強く望んでいます。...

表札と郵便受箱

古い表札をそのままお掛けしていると、同じ他の人に掛けられ、ごめいわくをかけるおそれがあります。...

文芸作品入選さきまる

地下道の入口にある冬日さし。新文芸作品コンクールも、回を重ねるごとに、愛好者が多くなり、年々盛んになっています。...

公民館大より

新文芸作品コンクールも、回を重ねるごとに、愛好者が多くなり、年々盛んになっています。...

新発田自衛隊チームが四連勝

第二十五回守門スキー大会を終る。門降距離スキー、新発田選手権大会は、三月二十一日(春分)の四連勝、中学男子も新発田中学校の三連勝という記録を達成した。...

四三九人がおとなのな

第七回成人入会者は、四三九人(男一八八、女二五〇)で、昭和二十一年にわたって昭和二十年から昭和二十一年にかけて、開校した。...

第一回市議会定例会を終る

昭和四十一年第一回市議会定例会が、さる三月十日市役所で開かれ、会期を二十九日までの二十日間、本会議を、四月十一日、十四日、十五日、二十日、二十一日、二十二日、二十三日、二十四日、二十五日、二十六日、二十七日、二十八日、二十九日、三十日、三十一日、と開いた。...

新年度予算など決まる

昭和四十一年第一回市議会定例会が、さる三月十日市役所で開かれ、会期を二十九日までの二十日間、本会議を、四月十一日、十四日、十五日、二十日、二十一日、二十二日、二十三日、二十四日、二十五日、二十六日、二十七日、二十八日、二十九日、三十日、三十一日、と開いた。...

新入学児童を交通事故から守ろう

新入学児童の交通安全教育が重要。児童の交通安全教育は、交通事故防止の第一歩である。...

交通安全教育の重要性。児童の交通安全教育は、交通事故防止の第一歩である。...

企画調査課を新設

市民課を新設。企画調査課の新設により、市民課の業務が効率化される。...

下塩小の学校統合は否決

下塩小の学校統合は否決。市民課の業務効率化が目的。...

選挙権の行使

選挙権の行使。日本国民で満二十年以上で引続き、三月三十一日現在、本市に住所を有する人は、選挙権を行使する権利がある。...

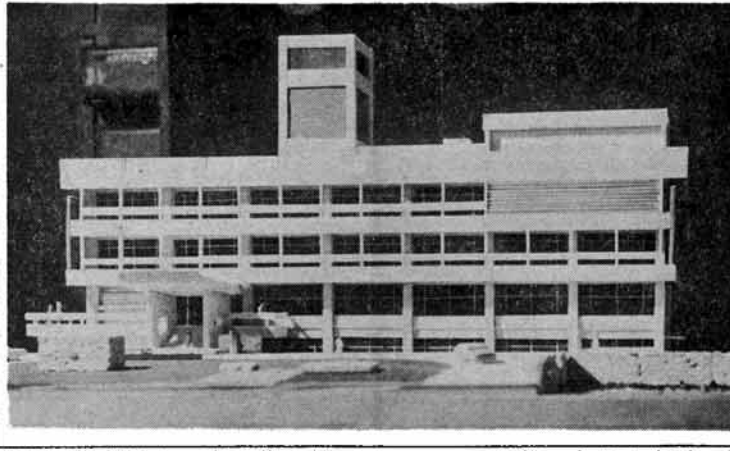
自衛官募集

自衛官募集。自衛隊に入隊する機会。...

第112号 発行人 栃尾市 新潟県栃尾市 電話(代表)2151番 昭和41年(1966) 4月20日発行

提出されたおもな議案 栃尾市議会議案(第七号) 市民の一部改正 市民によるサービス...

県知事選挙投票日 明るく正しく棄権のない選挙 5月8日(日曜)



市庁舎建築に着手して、完成は来年二月の予定。新築の市庁舎建設の施工者が、新築の市庁舎の建設に着手した。

かねてから建設を予定していた市役所庁舎建設の施工者が、新築の市庁舎の建設に着手した。この庁舎の建設は、具体的には、昭和四十年年度予算に一千四百万円を計上して始まり、現在の第二庁舎は取りこぼしなく、新築の市庁舎は、株式会社用地調査事務所、設計は、株式会社K建設研究所(東京都新宿区)に委託して、三月二十五日完了した。設計は三月二十五日完了した。設計は三月二十五日完了した。

赤痢をなくしましょう。県内の各地で赤痢の発生が報告されています。赤痢は、四季を問わず発生し、病状がひどく、伝染病に属する。赤痢は、四季を問わず発生し、病状がひどく、伝染病に属する。

中小企業者に特別貸付。市役所が、市内中小企業の振興を図るため、特別貸付制度を創設した。この貸付は、貸付対象者が、製造業、建設業(従業員三十人以上)、卸売業(従業員十人以上)の者であり、貸付期間は、三年以内である。

市役所人事異動。課長級六人を発令。市役所の人事異動が四月一日、一斉に行われた。課長級六人の異動は、次のとおりである。

教育委員会人事発令。四月一日。教育委員会の人事発令が四月一日に行われた。委員長の異動は、次のとおりである。

農作業メモ。水田の苗代準備。よい米を育てるには、苗代準備が重要である。水田の苗代準備は、播種後十五日程度、水田に水を湛え、土を軟らかくしておく必要がある。

たいせつな苗代づくり。播種後、苗代づくりは、水田の準備に不可欠である。苗代づくりは、播種後、水田に水を湛え、土を軟らかくしておく必要がある。

市庁舎建築に着手 完成は来年二月の予定

かねてから建設を予定していた市役所庁舎建設の施工者が、新築の市庁舎の建設に着手した。この庁舎の建設は、具体的には、昭和四十年年度予算に一千四百万円を計上して始まり、現在の第二庁舎は取りこぼしなく、新築の市庁舎は、株式会社用地調査事務所、設計は、株式会社K建設研究所(東京都新宿区)に委託して、三月二十五日完了した。設計は三月二十五日完了した。設計は三月二十五日完了した。

赤痢をなくしましょう。県内の各地で赤痢の発生が報告されています。赤痢は、四季を問わず発生し、病状がひどく、伝染病に属する。赤痢は、四季を問わず発生し、病状がひどく、伝染病に属する。

中小企業者に特別貸付。市役所が、市内中小企業の振興を図るため、特別貸付制度を創設した。この貸付は、貸付対象者が、製造業、建設業(従業員三十人以上)、卸売業(従業員十人以上)の者であり、貸付期間は、三年以内である。

市役所人事異動。課長級六人を発令。市役所の人事異動が四月一日、一斉に行われた。課長級六人の異動は、次のとおりである。

教育委員会人事発令。四月一日。教育委員会の人事発令が四月一日に行われた。委員長の異動は、次のとおりである。

農作業メモ。水田の苗代準備。よい米を育てるには、苗代準備が重要である。水田の苗代準備は、播種後十五日程度、水田に水を湛え、土を軟らかくしておく必要がある。

たいせつな苗代づくり。播種後、苗代づくりは、水田の準備に不可欠である。苗代づくりは、播種後、水田に水を湛え、土を軟らかくしておく必要がある。

たいせつな苗代づくり。播種後、苗代づくりは、水田の準備に不可欠である。苗代づくりは、播種後、水田に水を湛え、土を軟らかくしておく必要がある。

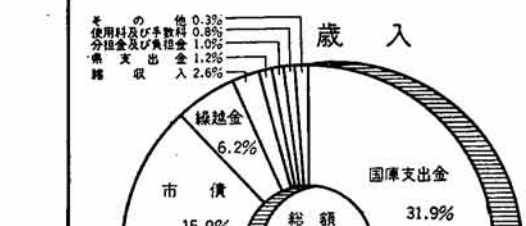


Table with 3 columns: Category, Current Year Budget, Previous Year Budget, and Change (Increase/Decrease). Categories include National Health Insurance, Hospital, and Land Development.

特別会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

企業会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

企業会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

企業会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

企業会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

企業会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

企業会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

予算のつかいみち

7億9991万7千円。昭和三十二年の当初予算。昭和三十二年の当初予算は、七億九千九百九十一万七千七百九十九円と見込まれ、前年度より九千九百九十七万九千九百九十九円(一・三パーセント)多くなりました。

災害復旧費に二億一千二百十六万円。昭和三十二年の当初予算。昭和三十二年の当初予算は、七億九千九百九十一万七千七百九十九円と見込まれ、前年度より九千九百九十七万九千九百九十九円(一・三パーセント)多くなりました。

昭和三十二年特別会計予算。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

特別会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

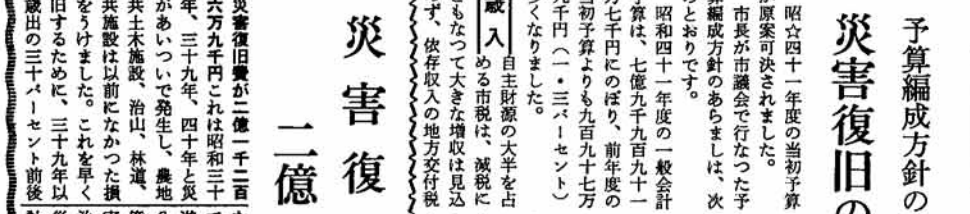
企業会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

企業会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

企業会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

企業会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

企業会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。



昭和三十二年の当初予算。昭和三十二年の当初予算は、七億九千九百九十一万七千七百九十九円と見込まれ、前年度より九千九百九十七万九千九百九十九円(一・三パーセント)多くなりました。

災害復旧費に二億一千二百十六万円。昭和三十二年の当初予算。昭和三十二年の当初予算は、七億九千九百九十一万七千七百九十九円と見込まれ、前年度より九千九百九十七万九千九百九十九円(一・三パーセント)多くなりました。

昭和三十二年特別会計予算。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

特別会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

企業会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

企業会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

企業会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。

企業会計。上水道・ガス事業は、企業会計となる。特別会計の各会計の予算の概要が、このページで紹介されています。